

双眼鏡・望遠鏡歴史展示室のご紹介

【陳列品の一例】

- ・オペラグラス
- ・ミクロン型双眼鏡
- ・スポッティングスコープ
- ・ライフルスコープ
- ・各種双眼鏡
- ・カットモデル
- ・大型双眼鏡
- ・三脚



光学ガラス材料(ブロック材)
現在は連続溶解が中心
【レンズ部品の主な工程】
①るつぼ溶解
②火割り、切断・プレス、秤量
③アニール(焼鈍・歪除去)
④研削・研磨・芯取
⑤真空蒸着
⑥接合



双眼鏡・望遠鏡に関する・書籍・雑誌・カタログ・ちらし・光学産業新聞など

場所：東京都練馬区氷川台2-3-1

休館：土曜日、日曜日、祝日

料金：無料

問合せ：info@itmas.org

担当：事務局長 飯島 道行

<https://www.itmas.jp/>



鳥をテーマにした日本最大級のイベント
ジャパンバードフェスティバル2024
2024/11/2(土)・3(祝・日)
千葉県我孫子市で開催!

Japan Telescope Manufacturers Association
JOJTMA
一般社団法人 日本望遠鏡工業会



1、双眼鏡使い方教室の実施
双眼鏡を手にとったのぞいてみよう!
終了された方にはレンズクロス、写真立
他のノベルティグッズを差し上げます!



2、ガリレイ望遠鏡の作製(ヒント)
双眼鏡の対物レンズと接眼レンズの組み合わせ

3、特別販売あります(アウトレット品)
双眼鏡、ミニ三脚など、数には限りがあります。

**4、検査器具の
ご紹介**

視度望遠鏡

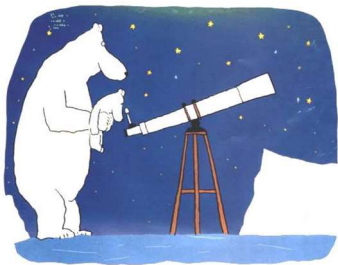


**5、望遠鏡、双眼鏡、及び構造が分るもの
も展示します(下図一例)。**



望遠鏡しくみモックアップ

防振双眼鏡・スポッティングスコープ



ぼうえんきょう
望遠鏡にはいろいろな種類が

しゅるい
あるよ。どんなふうに見えるかな？

はつめい ぼうえんきょう
およそ400年前に発明された望遠鏡は、いろいろな使われかたがされているんだ。
きょう
今日はひとつづつ手にとって、のぞいてみよう。

とのお
遠くのもがすぐ目の前に見えるよ。見る目的によって種類、そして倍率や構造がいろいろあるんだ。
だいいょうき
代表的なものは、単眼鏡、双眼鏡、フィールドスコープ、天体望遠鏡
たんだんきょう
などがあるんだ。

たんがんきょう
単眼鏡



きりがはかれる
単眼鏡もあるんだ。

とても小さくて、ポケットやハンドバッグに入れてしまう。旅行にゆくときや美術館、博物館で近づけないものを大きく見たいとき、それから演劇の鑑賞などにも便利だね。近くのを大きく見ることもできるので昆虫や植物の観察にもつかわれている。



そうがんきょう
双眼鏡



たんがんきょう
単眼鏡とちがうのは、両目でみるため景色が立体的に見えるよ。大きさもポケットに入るものから、1キロをこえる重さのものまでたくさんある。8倍より倍率が高いと手でもって見るのはむずかしい。星空の観察にも便利だよ。



スポッティングスコープ



さんきやく
三脚にのせて使う地上用の望遠鏡のことだ。野鳥の観察などによく使われているが、植物や動物、地層、それに天体の観察にも活躍するよ。



てんたいぼうえんきょう
天体望遠鏡



てんたい かんさつ
天体の観察のために作られた望遠鏡だ。倍率は4種類の中で一番高い。天体は少しずつ動いて行くので、天体を追いかける微動装置がついている。反射式と屈折式の2種類があるよ。(上の写真は屈折式)



ばいりつ たか
右にゆくほど倍率は高くなる。